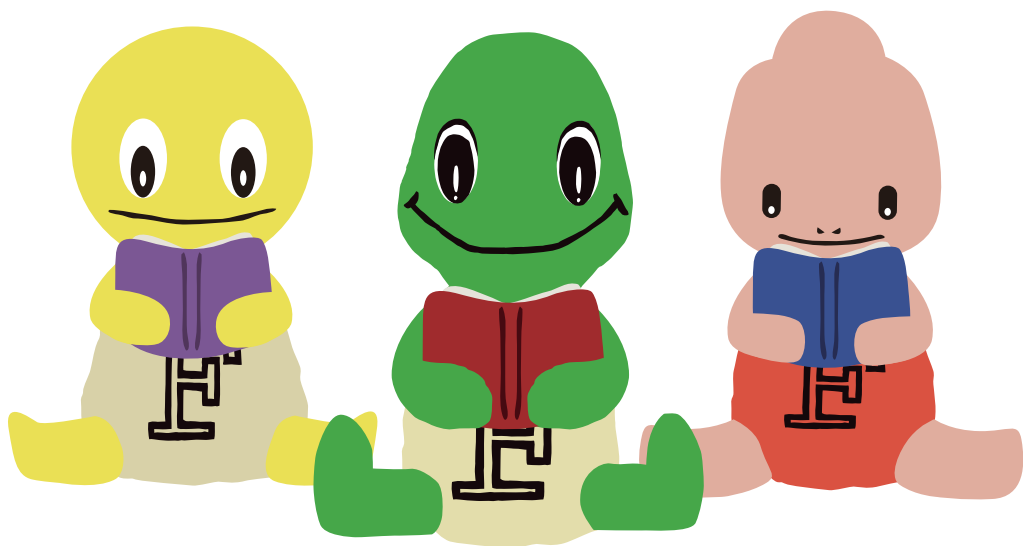


患者さんやご家族のための

がん情報 ふくい



身近な相談窓口や療養生活に
役立つ情報のご紹介です

©FUKUI/play set products



福井県がん診療連携協議会
福井県

『がん情報ふくい』は

がんの不安や悩みを抱え込まないよう
あなたの身近な相談窓口の情報や
あなたを支える制度や仕組みを掲載しました



発刊のごあいさつ

医学の進歩により、“がん”に対するさまざまな治療も発展すると同時に、“がん”は「治る」あるいは「共存する」病気に変化してきました。

“がん”と診断をうけたあと「どこでどのような検査・治療をうけたらいいのだろう」「誰に相談したらいいのだろう」と不安になり、治療開始後には、経過観察や治療をうけながら身体面、精神面や経済面などで不安をかかえ生活しておられる方も多いと思います。

福井県ではがん診療連携協議会という組織のもと、県内全域で「がん診療連携拠点病院」間での連携体制を作ることで、質の高いがん医療が受けられるようになっています。

「がん情報ふくい」は、がん診療連携協議会の情報・連携部会と福井県が共同で制作したものです。がん患者さんのさまざまな不安に寄り添い、少しでも力になれるよう、さまざまな情報が掲載されています。

この冊子が、がん患者さんの日々の生活のお役に立てれば幸いです。

福井県がん診療連携協議会 情報・連携部会 部会長
福井赤十字病院 がん診療センター長 青竹 利治

福井県がん診療連携協議会とは

福井県内どこでも質の高いがん医療が受けられるよう、福井県がん診療連携拠点病院および各地域がん診療連携拠点病院間の協力連携体制の整備促進を図るために設置された組織です。

1. がんに関する相談窓口

がん相談窓口にご相談ください	6
福井県内のがん診療連携拠点病院	8

2. がん医療

セカンドオピニオン	10
病院をさがすには	11
がんの治療	12
がん治療と口の中のケア	13
小児がん医療	14
将来子どもをもつ可能性を残すために	16
がんゲノム医療	18
遺伝性腫瘍	19
身体やこころのつらさを和らげる	20
福井県統一がん地域連携クリニカルパスの紹介	22

3. 経済的な支援

医療費が高額になったとき	24
各種制度を利用したいとき	25
治療中の生活費に困ったとき	26

4. がんになっても働くために

がんになっても働くために	28
ハローワークの就職支援ナビゲーターによる相談会	30

5. 自宅での療養生活

在宅医療を受けたい	32
介護サービスを受けたい	33
からだに障がいが残ったとき	34

6. がんに関する情報

がんに関する情報をさがすとき	36
書籍・冊子で情報をさがすとき	37
インターネットで情報をさがすとき	38

7. 患者会、サロンなど

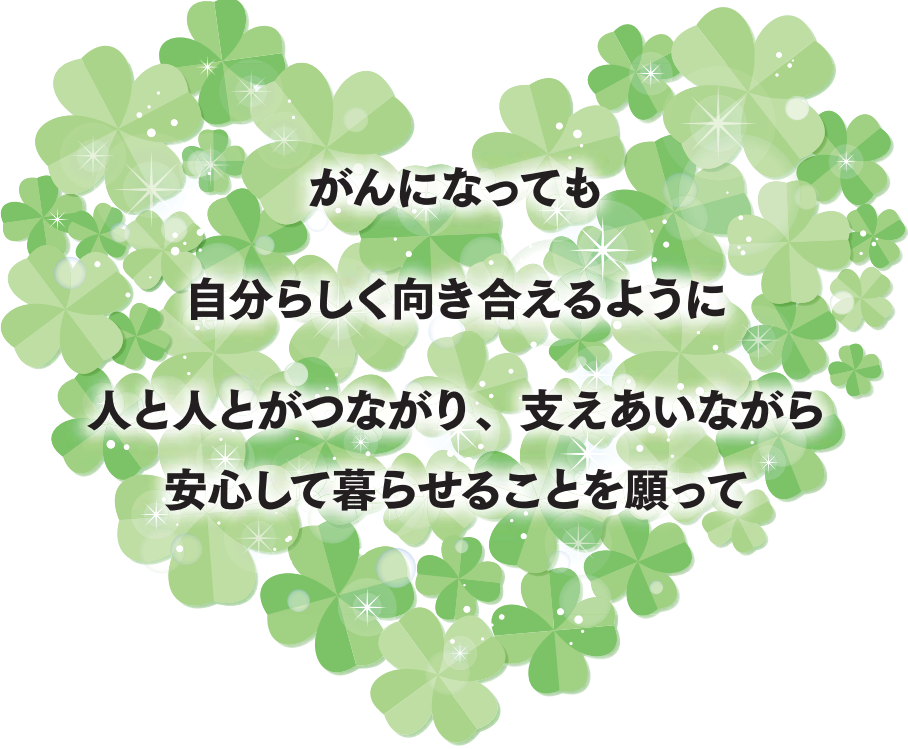
同じがん患者や家族と話がしたい	42
がんに関する催しや取り組み	46

8. がん検診

がん検診について知りたい	50
--------------	----

9. 行政機関などの問い合わせ先

市役所・町役場	54
福祉の相談窓口	55
地域包括支援センター	56
市保健所	62
県健康福祉センター	62
各地域のハローワーク	62
福井産業保健総合支援センター	62
社会福祉協議会	63
患者手記 想いをつなぐ1ページ	40
リレー・フォー・ライフ・ジャパンふくい 2024	52

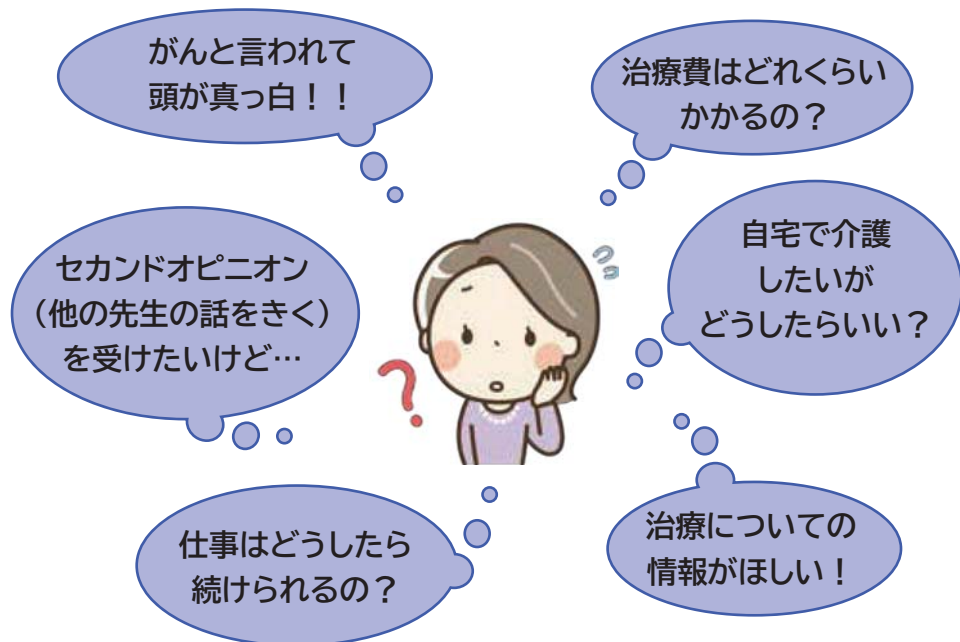


**がんになっても
自分らしく向き合えるように
人と人がつながり、支えあいながら
安心して暮らせることを願って**

1 がんに関する相談窓口

がん相談窓口にご相談ください	6
福井県内のがん診療連携拠点病院	8

がん相談窓口にご相談ください



がん診療連携拠点病院（P8 参照）には、患者さんやご家族の不安や疑問に答える相談窓口として『**がん相談支援センター**』があります。

がん相談窓口では、専門の相談員がお話を伺い、信頼できる一般的な医療情報の提供や療養生活全般のさまざまなご相談に対応しています。

お気軽にご相談ください。

相談対象 患者さん・ご家族など
（他の病院で治療を受けている方も利用できます）

相談員 看護師や医療ソーシャルワーカーなど

相談方法 面談・電話による相談
（ご相談された内容は、相談者の了解なしに、主治医や他の医療者に伝わることはありません）

その他 相談無料、予約不要

がん相談窓口 ※相談日は、祝日、年末年始を除きます。

がん相談支援センター

相談対応時間

8:30～17:00(月～金)

福井県立病院

福井市四ツ井 2 丁目 8-1

☎ 0776-54-5151 (代表)



福井大学医学部附属病院

吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

☎ 0776-61-3111 (代表)

福井県済生会病院

福井市和田中町舟橋 7-1

☎ 0776-28-1212 (直通)



福井赤十字病院

福井市月見 2 丁目 4-1

☎ 0776-36-3673 (直通)

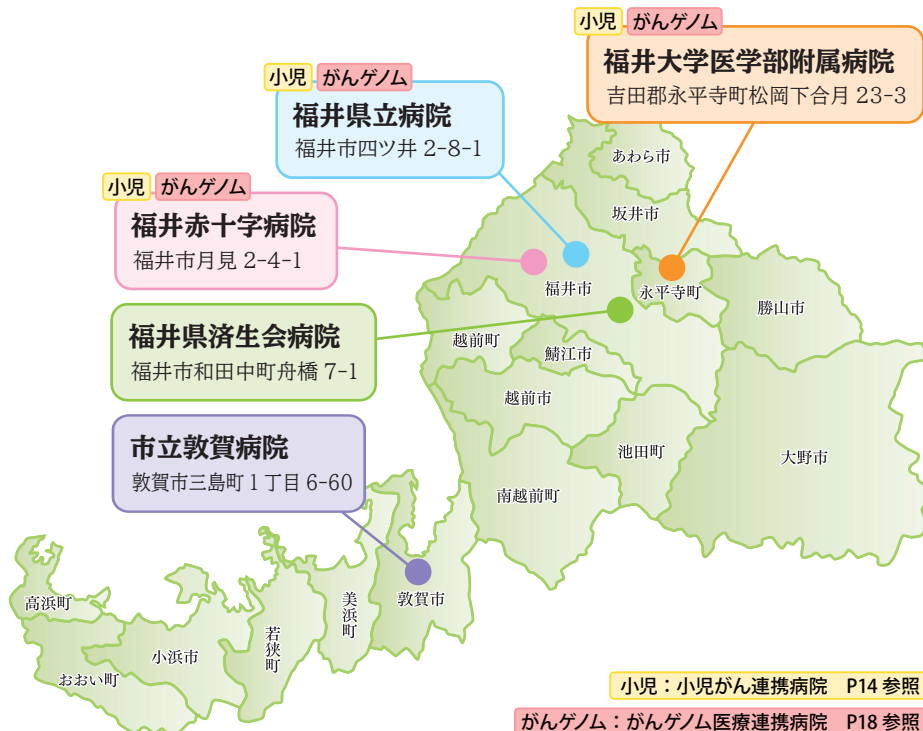
市立敦賀病院

敦賀市三島町 1 丁目 6-60

☎ 0770-22-3611 (代表)



福井県内のがん診療連携拠点病院



小児：小児がん連携病院 P14 参照

がんゲノム：がんゲノム医療連携病院 P18 参照

がん診療連携拠点病院とは

全国どこに住んでいても、がんの状態に応じて適切ながん医療が受けられるように設置された病院です。

これらの拠点病院では、

- ① 専門的ながん診療
- ② 専門的な知識や技能を持つ医師の配置
- ③ 地域の医療機関や医師との連携と協力体制の整備
- ④ 患者さんへの相談支援と情報提供
- ⑤ がん登録など、質の高いがん医療

を推進しています。

2 がん医療

セカンドオピニオン	10
病院をさがすには	11
がんの種類別の診療数で病院をさがしたい	
希少がん(数少ないがん)について相談したい	
小児がんについて相談したい	
がんの治療	12
標準治療	
先進医療	
治験・臨床研究	
がん治療と口の中のケア	13
小児がん医療	14
将来子どもをもつ可能性を残すために	16
生殖機能・妊よう性	
がん治療と生殖機能温存治療	
がん患者の生殖医療ネットワーク	
がん等の生殖機能温存治療にかかる費用	
がんゲノム医療	18
遺伝性腫瘍	19
身体やこころのつらさを和らげる	20
緩和ケア	
在宅での緩和ケア	
在宅緩和ケア地域連携パス(やわらぎ日記)	
福井県統一がん地域連携クリニカルパスの紹介	22

セカンドオピニオン

セカンドオピニオンとは、患者さんが納得のいく治療を選択することができるように、主治医とは**別の医療機関の医師に『第2の意見』を求めること**です。

①診断 ②治療方針 ③治療方法などについて相談できます。

治療法やどんな選択肢があるのかなど、知りたいことをまとめ、セカンドオピニオン先を決めます。別の医師の意見を聞くことで、患者さんにとって最善だと思える治療を主治医とともに判断することができます。

福井県では下記のセカンドオピニオン窓口で相談ができます。

がん診療連携拠点病院のセカンドオピニオン窓口

病院名	問い合わせ先
福井県立病院	がん相談支援センター 0776-54-5151 (代表)
福井大学医学部附属病院	地域医療連携部 0776-61-8451 (セカンドオピニオン担当)
福井県済生会病院	よろず相談外来 0776-28-8185 (直通)
福井赤十字病院	地域医療連携課 0776-36-4110 (直通)
市立敦賀病院	地域医療連携室 0770-22-1266 (直通)

*セカンドオピニオンは**全額自費で、医療保険は適用されません**。

*予約が必要です。また、受診されている医療機関からの紹介状が必要になります。

*がん診療連携拠点病院以外の医療機関でもセカンドオピニオンを実施しています。

詳しくは、がん相談支援センター (P7) へお問い合わせください。



病院をさがすには

がんの種類別の診療数で病院をさがしたい

がん診療連携拠点病院等ではがんと診断された人の数を把握する「院内がん登録」を行っており、このデータを利用して「施設別がん登録件数検索システム」を運用しています。このシステムでは、原発部位や地域などを指定して5例以上の実績がある病院を検索することができ、下記の対応施設でご利用できます。

施設別がん登録件数検索システム対応施設

自分で調べるには
こちら



福井県立病院	がん相談支援センター	0776-54-5151(代表)
がん情報サービスサポートセンター		0570-02-3410
受付時間: 平日10時から15時(祝日、年末年始を除く)		03-6706-7797
相談は無料ですが、通話料がかかります。		
相談できる 内容の例	● 地元に帰って受診したいけど病院がわからない。 ● セカンドオピニオンは、どこの病院に行けばいいのかわからない。	

※希少がんの治療経験のある施設の検索もできます。

希少がん(数少ないがん)について相談したい

希少がんホットライン

受付時間: 平日9時から16時(祝日、年末年始を除く)
相談は無料ですが、通話料がかかります。

03-3543-5601

相談できる
内容の例

- あまり情報がなく、概略を聞きたい。
- 主治医から、『“まれ”ながんなので病気のことや治療のことがわからない。病理診断が難しい。』と言われた。
- 大きな総合病院へ連絡したが、“まれ”ながんを扱っている診療科はないと言われた。

さまざまな希少がんの解説 | 希少がんセンター



小児がんについて相談したい

小児がん医療相談ホットライン

受付時間: 平日10時から16時(祝日、年末年始を除く)
相談は無料ですが、通話料がかかります。

03-5494-8159

相談できる
内容の例

- 子どもが小児がんと診断された。診断や治療について詳しく知りたい。
- いま受けている治療が最適なのか知りたい。
- 専門の医師の意見を聞きたい。
- 過去に小児がんの治療を受けたが、進学を契機に通院が途絶えたため、どこにかかれば良いのかわからない。

小児がんに関する情報 | がん情報サービス 小児がんについて



がんの治療

標準治療

がんと診断され、治療することになったら、医師は一般に「標準治療」とされている治療法を勧めます。標準治療とは、**科学的な根拠に基づいて、現在利用できる最良の治療**であることが証明されている治療です。また、医療において「最先端の医療」がもっとも優れているとは限らず、開発中の試験的な治療としてその効果や副作用などを調べる臨床試験で評価され、それまでの標準治療より優れていることが証明され推奨されれば、その治療が新たな「標準治療」となります。

先進医療

先進医療とは、簡単に説明すると、**厚生労働省が定める「高度な医療技術を用いた治療」**のことで、技術料が医療保険の対象となりません。この治療に付随する検査、投薬、入院費および一般的な治療については医療保険が適用されます。

福井県立病院で実施している先進医療（陽子線がん治療センター）

問い合わせ先

予約・相談専用ダイヤル **0776-57-2981** (直通)

福井県立病院 陽子線

検索

または、がん相談支援センター (P7参照)

CLICK

福井大学医学部附属病院で実施している先進医療

問い合わせ先

ホームページ

福井大学 先進医療

検索

または、**0776-61-3111** (代表) がん相談担当までご連絡ください。

CLICK

治験・臨床研究

新しい薬を患者さんに治療薬として使用するには厚生労働省の認可が必要です。実際に少数の健康な方や患者さんにご協力いただいて、効き目や安全性を調べる試験のことを治験といいます。

治験や臨床研究への参加を希望される場合、治験や臨床研究の内容について十分に理解し、納得されることが重要になります。詳しくは、各がん診療連携拠点病院のがん相談窓口 (P7) までお問い合わせください。

※国立がん研究センターのホームページでも紹介しています。

がん情報サービス 臨床試験をさがす

検索

CLICK

がん治療と口の中のケア

がん治療による口の中の副作用

がん治療中には、高い頻度で口の中に様々な副作用が現れます。

抗がん剤治療による口の中の副作用

- 口内炎
口の中の粘膜が荒れて痛くなる
- 歯の感染症
免疫が低下して、口の中の細菌が感染を起こす
- 味覚の異常
味がおかしく感じる
- 口腔乾燥症
唾液が出なくなり、乾燥する

口の周囲に放射線が当たる治療による口の中の副作用

治療中におこる副作用

- 口内炎
- 歯の感染症
- 味覚の異常
- 口腔乾燥症

治療が終わった後におこる副作用

- 顎骨や粘膜の壊死
- 放射線性のむし歯
- 口腔乾燥症

がんの手術をする前に口の中のケアを行う意義

- 術後の肺炎リスクを下げる
全身麻酔で手術を受ける場合、気管チューブ(人工呼吸器のチューブ)を口から挿入するため、このチューブを通して肺に入り込んだ口の中の細菌が肺炎の原因となることがある
- 気管チューブから歯を守る
気管チューブを入れる時に、歯を痛めて抜けてしまうことがある
- 術後の食事摂取の面から回復を支援する
口の中の清潔と歯を守り、手術後の食事開始を助けることで回復を早める
- 口やのど、食道がんの手術での術後の合併症のリスクを下げる
口の中の細菌を減らしておくことで、手術後の傷の感染や肺炎などの合併症を減らすことができたということが証明されつつある

がん治療が始まる前に行う口の中のケア

がん治療を始める前にあらかじめ口の中を清潔にして、トラブルが起きにくいように準備することが大切です。治療が始まる前に歯科を受診し、口の中を良好に整える管理を行ってからがん治療を行いましょう。

歯科でのケア(医療保険が適用される範囲の処置)

- 口の中の検査
大きな虫歯や歯周病などトラブルとなりそうな歯が無いかのチェック
- 口の中の掃除
口の中の細菌の数を減らすために、歯石やプラークを徹底的にきれいにする
- セルフケア指導
口の中を清潔に保つための『正しい歯みがき』についての指導

出典: 日本歯科医師会HPテーマパーク8020「がん治療と口の中のケア」



小児がん医療

小児がん診療について

小児がんとは小児期にできる悪性腫瘍の総称であり、日本における新規発症は年間 2,000～2,500人ほどと考えられています。白血病や悪性リンパ腫など血液のがんの他、腫瘤として発生する固形腫瘍があります。2014年に日本小児がん研究グループ(JCCG)が発足し、現在では小児がん治療を受けた方の7～8割は長期生存が可能となっています。小児がんは非常に稀な疾患であることから、小児がんを専門とした病院で治療を受けられることをお勧めします。

どこで治療を受けられるのか？

全国の小児がん治療施設の協力体制のもと、どの地域の患者さんであっても正しい治療を受けられるためのネットワークが作られています。具体的には全国15の小児がん拠点病院および小児がん連携病院が指定されています。連携病院は拠点病院と協力しながら標準治療を実施することができる病院で、地域の実情を踏まえた診療にあたっており、福井県内では以下の病院が連携病院に指定されています。

福井大学医学部附属病院：小児がん治療、長期フォローアップを行う病院

福 井 県 立 病 院：陽子線診療のような特定の治療を行う病院

福 井 赤 十 字 病 院：小児がん治療後の長期フォローアップを行う病院

小児がんが疑われた時、診断された時

突然お子さんが「小児がん」と診断された時には、ご両親をはじめ、ご家族は大きく動揺されると思います。小児がんに対する治療は、薬を使った化学療法、手術、放射線療法など様々な方法で行います。半年から長いと1年にも及ぶ長期的な治療が必要となることも少なくありません。ご家族や学校の先生、友人など周囲の人の支えや、経済的負担の軽減のためにも、地元である福井県で安心して小児がん診療を受けていただく体制があります。また、県外の専門施設で治療を希望される場合であっても、それぞれの病気に適した施設を一緒に考えることもできるので、小児がんの事でお悩みの際は、いつでも、**福井大学医学部附属病院 がん相談支援センター 0776-61-3111(代表)**までご相談ください。

小児がん、がんの親をもつお子さんのサポート

小児がん患者・家族支援

【福井県がん患者相談支援推進事業】

慣れない病院生活の中で患児の不安や苦痛を和らげ、前向きに病気に向き合えるようクリニクラウンの派遣や読み聞かせ、季節のイベントなどを行います。また患児のきょうだいや親などに対し、個別相談や家族サロンを開催し、精神的支援を行います。(がんの子どもを守る会(P42参照)に委託して実施しています。)

問い合わせ先

福井県健康福祉部 保健予防課 0776-20-0349

がんの親をもつ子どもへのサポートプログラム・グリーフケアプログラム

がんの親をもつ子どものためのグループワークで、工作やお話などをおこないます。オンラインでの開催もおこなっています。

対象	場所	連絡先
がんの診断を受け治療されているお父さま/お母さまをもつ小学生のお子さま	福井県済生会病院 (オンラインでの参加可能)	福井県済生会病院 がん相談支援センター 0776-28-1212 (直通)

※開催日時、所要時間はお問い合わせください

※参加は無料です



『わすれられないおくりもの』
バーレイ・スーザン 作/絵
小川仁央 訳
評論社



『ずーっとずっとだいすきだよ』
ウィルヘルム・ハンス 作/絵
久山太市 訳
評論社

将来子どもをもつ可能性を残すために

生殖機能・妊よう性

生殖機能とは「子どもをつくる機能」のことを、妊よう性とは「妊娠する力」のことをいいます。男性であれば精巣や精子、女性であれば卵巣や子宮などが重要な役割を果たしています。

がん治療と生殖機能温存治療

がん治療により、男性では精巣で精子を作る機能の低下、女性では卵巣内の卵子の減少・消失により、自身で子どもを持つことが難しくなることがあります。治療後に子どもをもつ可能性を残すために、治療を始める前に精子・卵子などを保存しておくことを生殖機能温存治療といいます。

がん治療による 生殖機能への影響



放射線治療

放射線の量や部位によりますが、精巣や卵巣の機能、脳からのホルモン分泌にダメージを与えます。

薬物療法(抗がん剤治療など)

くすりの種類や量によりますが、精巣や卵巣の機能にダメージを与えます。

手術療法

男性の精巣、女性の子宮や卵巣を切除すると、不妊になります。

男性の生殖機能温存治療

がん等の治療の前に、精子を凍結しておく精子凍結保存が一般的です。精子を射精できない場合は、精巣から精子を採取する試みもあります。

女性の生殖機能温存治療

がん等の治療の前に、卵子や受精胚、卵巣組織を凍結保存しておく方法があります。

※受精胚とは、受精卵が細胞分裂を始めたもの

パートナー、家族、がん治療担当医、生殖専門医と十分に話し合い、ご自身の意思決定をしていきましょう。生殖機能温存治療を希望する場合は、まずがん治療担当医にご相談ください。

生殖機能や妊孕性温存治療について動画で分かりやすく説明しています。

「Hello Baby～いつかパパ・ママになるために～」



②妊娠のしくみと
不妊症



⑦がんになっても
妊娠・出産できますか？

国立がん研究センターのホームページでも妊よう性について紹介しています。

がん情報サービス 妊よう性

検索



がん患者の生殖医療ネットワーク

福井県ではがん患者さんに対し、がんの治療前に生殖機能低下に関する十分な情報提供や相談支援、必要な治療を行い、妊娠・出産の機会を逃すことがないように、県内のがん診療連携拠点病院が連携し支援が必要な患者さんを適切な時期に生殖機能温存治療病院に紹介するための生殖医療ネットワークを整備しています。



福井大学医学部附属病院
産科婦人科外来
0776-61-3111 (代表)

福井県立病院 がん相談支援センター
0776-54-5151 (代表)
福井県済生会病院 がん相談支援センター
0776-28-1212 (直通)
福井赤十字病院 がん相談支援センター
0776-36-3673 (直通)
市立敦賀病院 がん相談支援センター
0770-22-3611 (代表)

がん等の生殖機能温存治療にかかる費用

精子や卵子などの採取・保存といった生殖機能温存治療はすべて自費診療となり、その費用は治療内容や受診される医療機関により異なります。詳しくは受診される医療機関にお問い合わせください。

福井県がん患者子宝応援事業

「小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業」に基づき、**福井県では生殖機能温存治療費用の一部を助成しています。**

詳細はホームページをご確認ください。

福井県がん患者子宝

検索



がんゲノム医療

がんゲノム医療

主にがんの組織を用いて、多数の遺伝子を同時に調べ、遺伝子変異^(※1)を明らかにすることにより、一人一人の体質や病状に合わせて効果が期待できる薬剤を提案・実施することです。

(※1) 遺伝子変異：細胞の中の遺伝子がなんらかの原因で後天的に変化することや、生まれもった遺伝子の違い

がん遺伝子パネル検査

がんの発生や進行に重要とわかっている数百の遺伝子を一度に調べることができるようになりました。これをがん遺伝子パネル検査とよびます。原則として、すでに採取されたがんの組織を使用しますが、詳しく組織を採取する必要がある方もおられます。

対象となる方

①標準治療がない固形がん、②局所進行もしくは転移があり標準治療が終了した（終了見込を含む）固形がんの方で、次の新たな薬物療法を希望する方です。全身状態などにより受けられないこともありますので、詳しくは、主治医にご相談ください。

対応可能な病院

福井県では、「がんゲノム医療連携病院」に指定されている3つの病院で受けることができます。

◎がん遺伝子パネル検査・遺伝カウンセリング外来

病院名	がんゲノム医療問い合わせ先
福井大学医学部 附属病院	がん診療推進センター 0776-61-3111(代表) 
福井県立病院	 がん相談支援センター がんゲノム外来 0776-54-5151(代表)
福井赤十字病院 ※対象は通院中の方	がん相談支援センター 0776-36-3673(直通) 

遺伝性腫瘍

遺伝性腫瘍

がんの発生に関係する遺伝子の一部に生まれつきの変化があり、それががんの主な原因となる場合に「遺伝性腫瘍」と呼ばれます。遺伝子の変化は子に受け継がれる可能性があり、家系内にがんにかかる人が多い、若い年齢で発症するなどの傾向がみられます。

遺伝学的検査を希望するとき

遺伝子検査の流れ

遺伝カウンセリング

以下についての情報提供

- 病気の原因・診断・治療 など
- 病気の遺伝
- 遺伝子検査の方法、メリット・デメリット

遺伝子検査

遺伝カウンセリング

- 遺伝子検査結果
- 結果にもとづいた病気の治療、予防
- 家族への影響について（検査の必要性など）

遺伝性腫瘍の原因となる遺伝子について、変化(変異)の有無を検査します。血液数m程度で検査が可能です。

まず遺伝の専門外来にて遺伝カウンセリングを受け、検査の意義や方法を理解して、検査を受けるべきかどうか考えることが大切です。詳細は、下記対応施設へお問い合わせください。

遺伝カウンセリング問い合わせ先

※「遺伝性腫瘍について」とお問い合わせください。



遺伝診療部

0776-61-8451

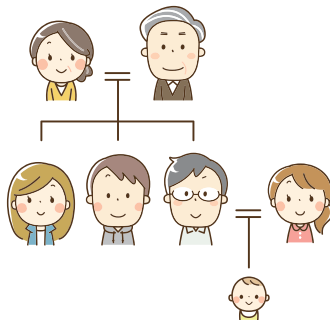
遺伝外来

0776-54-5151 (代表)



遺伝カウンセリング 地域医療連携課

0776-36-4110 (直通)



身体やこころのつらさを和らげる

緩和ケア

緩和ケアとは、患者さんが自分らしく過ごすために、『体や心のつらさを和らげる』治療やケアを受けることです。がんが進行した時期だけでなく、**がんが見つかったときから**治療中も必要に応じて行われるべきものです。県内のがん診療連携拠点病院で、緩和ケアを受ける方法は3つあります。

◎緩和ケア病棟 ◎緩和ケア外来 ◎緩和ケアチーム

◎緩和ケア病棟

病院名	病床数	問い合わせ先
福井県立病院	20床	がん相談支援センター 0776-54-5151 (代表)
福井県済生会病院	20床	がん相談支援センター 0776-28-1212 (直通)
福井赤十字病院	20床	がん診療センター 0776-36-3630 (代表)

※福井大学医学部附属病院には一般病棟の中に緩和ケアの専門病床(4床)があります。
詳しくは、がん診療推進センター(P19 参照)にお問い合わせください。

◎緩和ケア外来

病院名	受診方法	問い合わせ先
福井県立病院	月・水・金曜日 午前中 (完全予約制)	緩和ケアセンター 0776-54-5151 (代表)
福井大学医学部 附属病院	月～金曜日 (完全予約制)	がん診療推進センター 0776-61-3111 (代表)
福井県済生会病院	月～金曜日 (完全予約制)	緩和ケア科 0776-23-1111 (代表)
福井赤十字病院	月・水・金曜日 (完全予約制)	がん診療センター 0776-36-3630 (代表)
市立敦賀病院	水・金曜日 14:00～16:30 (完全予約制)	がん相談支援センター 0770-22-3611 (代表)

◎緩和ケアチーム

入院または外来でがんの治療を受けながら、主治医と共に緩和ケアを行います。主治医・看護師にお声かけください。

自分のために 大切な人のために

気になっていること、大切な人にきちんと伝えられていますか？

もしものときのために、どのような医療や介護を望むのか自分自身で考えたり、あなたの「大切な人」または、かかりつけ医等の医療関係者や介護関係者と繰り返し話し合うことが大切です。

自身が望む医療・介護を受けられる意思決定の支援ツールとして、福井県および福井県医師会（福井県在宅医療サポートセンター）が協働して、「つぐみ（福井県版エンディングノート）～私からあなたへつなぐ未来～」を発行しています。

「つぐみ」は、各市役所、町役場、地域包括支援センターで配布していますので、ご利用を希望される場合はお問い合わせください。

日頃から、大切な人に「あなたの想い」を伝えましょう。



福井県版 つぐみ

検索



在宅での緩和ケア

訪問診療医（かかりつけ医）、訪問看護師、薬剤師、ホームヘルパーなどが協力して体制を整え、ご自宅に訪問し症状を緩和するための治療やケアを行います。

住み慣れた家で、自分のペースで日常生活を送ることができます。通院治療中や治療と治療の間の療養期間中にかかりつけ医から受けることも可能です。

在宅での緩和ケアについて、主治医や看護師、がん相談支援センターにご相談ください。

在宅緩和ケア地域連携パス（やわらぎ日記）

かかりつけ医のもとで、専門医と連携のとれた在宅療養を継続し、安心してご家族等との生活を送るために活用できます。

やわらぎ日記

検索



問い合わせ先：福井大学医学部附属病院 がん診療推進センター

0776-61-8655

がんの診断や治療を行った医師や看護師などの病院チームと在宅医師や介護スタッフなどの在宅チームが、自宅療養をされる患者さんやご家族等の希望を叶えるために情報共有を行う日記です。

福井県統一がん地域連携 クリニカルパスの紹介

福井県のがん診療連携拠点病院(＝拠点病院 P8参照)では、「がん地域連携クリニカルパス(＝連携パス)」を作成し、かかりつけ医と連携して診療を行っています。

「連携パス」とは

退院後の受診頻度や検査項目などを記載した**治療計画表**のことです。

※**連携パスの利用には、適用基準がありますので**
適用となる患者さんには主治医から紹介があります。

福井県HP



連携パス 福井

検索

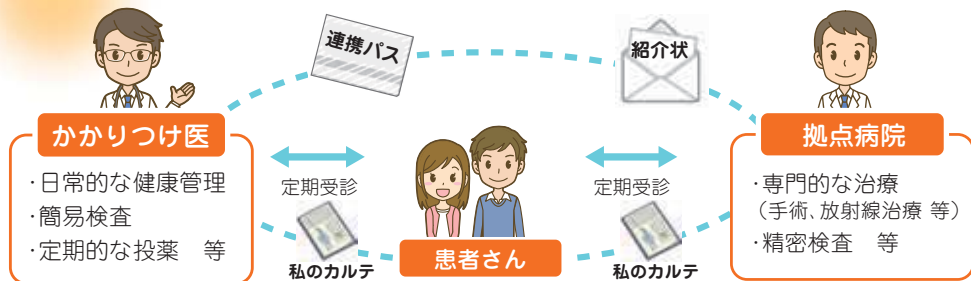
「私のカルテ」とは

診察結果や日ごろの体調などを患者さん自身が記録する**健康管理手帳**です。連携パスも掲載されています。私のカルテを持って、かかりつけ医と拠点病院の2人の医師に状態を診てもらいましょう。**受診時に忘れずにお持ちください。**

※退院前または外来受診時に**連携パス適用の患者さんにお渡しします。**



連携診療のかたち



メリット

- ①**2人の医師** かかりつけ医と拠点病院の2人の医師が協力して治療を行いますので、今後の治療方針や検査の結果がよく分かり、納得して治療を受けられます。
- ②**負担の軽減** 近くにかかりつけ医をもつことにより、通院や待ち時間の負担が軽減されます。
- ③**重複した検査等の回避**
 - ・「連携パス」で治療経過を共有するので、重複した検査・投薬が避けられます。
 - ・「いつ」「どこで」「どんな」診察・検査を受ければよいかわかります。

3 経済的な支援

医療費が高額になったとき	24
高額療養費制度	
高額療養費貸付制度	
確定申告	
がん患者アピアランスサポート事業	
各種制度を利用したいとき	25
小児慢性特定疾病医療費助成制度	
接種済みワクチン再接種費用助成	
ひとり親家庭等医療費助成制度	
重度心身障害者（児）医療費助成制度	
無料低額診療事業	
治療中の生活費に困ったとき	26
傷病手当金	
障害年金	
生活福祉資金貸付制度	
生活保護制度	

医療費が高額になったとき

高額療養費制度

医療機関への支払いを実質的に自己負担限度額にとどめることができます。自己負担限度額は年齢、所得により異なります。同月に入院や外来など複数受診がある場合は、事後申請することにより払い戻される場合があります。

事前に『限度額適用認定証』の提示を求められる医療機関があります。申請しましょう。

【窓口】ご自身が加入している公的医療保険の保険者
ご不明な点は、がん相談支援センター(P7 参照)へご相談ください

高額療養費貸付制度

医療費の支払いが困難な方は、高額医療費として支給される見込み額の8割程度が無利子で貸与されます。保険者により異なります。

【窓口】ご自身が加入している公的医療保険の保険者
ご不明な点は、がん相談支援センター(P7 参照)へご相談ください

確定申告

前年に支払った医療費が10万円、または所得の5%を超えた場合に、所得控除を受けることができます。申告には領収書等が必要です。

＜医療費控除の対象となる費用の例＞

- ・医師や歯科医師による診療費
- ・通院交通費(ガソリン代や駐車料金は除く)
- ・入院時の部屋代(必要がある場合)や食事代、医療器具の購入・貸与費
- ・薬代(病気やけがのために、薬局・薬店で購入した市販薬も含む)

※医療用ウィッグや、入院中にかかった身の回り品の購入費などは対象外です。

【窓口】税務署、市役所・町役場の税担当課(P54 参照)

がん患者アピアランスサポート事業

県下市町において、がん治療による外見の変化を補うための医療用ウィッグや補整下着などの購入費用に対する助成を行っています。

【窓口】各市町担当課
ご不明な点は、がん相談支援センター(P7参照)へご相談ください。



各種制度を利用したいとき

小児がんの医療助成を受けたい▶ 小児慢性特定疾病医療費助成制度

医療費の負担を軽減できます。

【窓口】市保健所、県健康福祉センター(P62 参照)

がん治療により再度予防接種が必要な方へ▶ 接種済みワクチン再接種費用助成

一部の地域では、骨髄移植等により免疫が消失したお子様の再度の予防接種に係る費用を助成しています。

(実施地域:あわら市、坂井市、大野市、鯖江市、越前市、越前町、南越前町、
敦賀市、美浜町、若狭町、おおい町)

【窓口】市役所・町役場の予防接種担当課(P54 参照)

ひとり親家族の方へ▶ ひとり親家庭等医療費助成制度

ひとり親家庭の親と子が病気などのため医療機関を受診した場合、窓口で支払う自己負担額が助成されます。(所得制限あり)

【窓口】市役所・町役場の児童福祉担当課(P54 参照)

心身に重度の障害がある方へ▶ 重度心身障害者(児)医療費助成制度

身体障害者手帳の等級により(所得制限あり)医療費の自己負担が助成されます。

【窓口】市役所・町役場の障害福祉担当課(P54 参照)

その他の減免制度▶ 無料低額診療事業

生活に困窮している方が、無料低額診療を実施している医療機関で、無料または低額で診療を受けられる制度です。条件・手続き方法は実施医療機関によって基準が違います。

【窓口】福祉の相談窓口(P55参照)



治療中の生活費に困ったとき

治療や療養のため仕事を休むときの保障制度を利用したい

▶ 傷病手当金の利用ができます

(※国民健康保険や後期高齢者医療保険にはこの制度はありません)

健康保険加入者本人が、治療や療養のため連続3日間仕事を休み、その後も休む必要がある場合、4日目から通算して1年6か月に達する日まで、1日につき標準報酬日額の3分の2に相当する額が支給されます。手続きには主治医の証明と職場の証明が必要です。

【窓口】ご自身が加入している公的医療保険の保険者

病気などで障がいが残ったときの保障制度を利用したい

▶ 障害年金(障害基礎年金、障害厚生年金、障害共済年金)

病気などにより障がいが残った場合に利用できる制度です。日常生活で介助が不可欠である、または生活や仕事に著しい制限を受けることになった方が受給できる可能性があります。初診日から1年6か月以上経過していること(特例もあります)、初診日までの年金加入期間のうち3分の1を超える未納期間がないことが条件です。

※初診日の加入保険によって、相談窓口が異なります。

【窓口】市役所・町役場の年金担当課(P54 参照)、年金事務所、共済組合

生活資金を借りたい

▶ 生活福祉資金貸付制度の利用ができます

一定の所得以下の世帯・高齢者世帯・障害者世帯・失業者世帯の方は、生活の安定や自立を図るための生活資金を借り入れることができます。原則、別世帯の連帯保証人が必要ですが、立てられなくても借り入れの申し込みは可能です。

【窓口】各市町の社会福祉協議会(P63・64 参照)

利用できる制度を使っても生活が成り立たないとき

▶ 生活保護制度の利用ができます

病気や障がいによって仕事ができず収入が減少又はなくなり、最低限度の生活を営めない時に利用できます。決められた条件がありますので、生活保護制度の担当窓口で細かく相談が必要です。

【窓口】福祉の相談窓口(P55 参照)

4 がんになっても働くために

がんになっても働くために	28
両立支援	
がんと仕事の両立に関する冊子	
両立支援の利点	
福井産業保健総合支援センターの	
両立支援促進員による相談会	
ハローワークの	30
就職支援ナビゲーターによる相談会	

がんになっても働くために

治療と仕事に関することで悩んでいませんか？

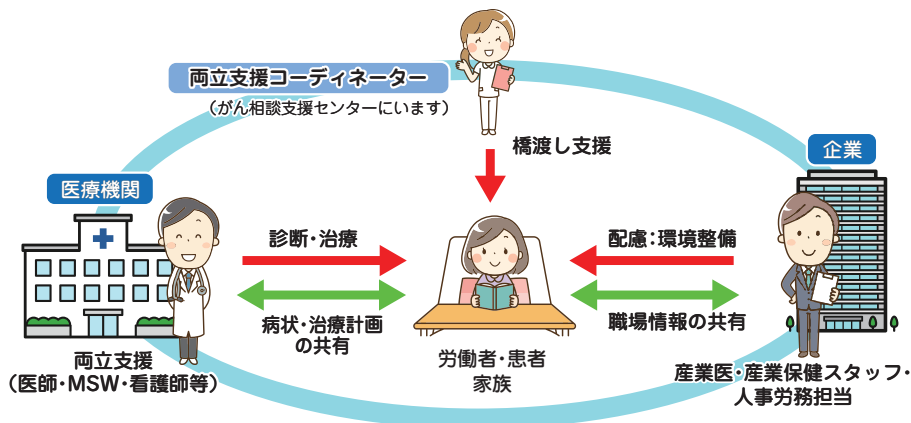
- 通院の必要はあるが**働きたい**。
- 治療と仕事の**両立の仕方**について教えてほしい。
- 自分の**病状、体力にあった仕事**を見つきたい。
- 就職活動で、企業に**病気のことを伝えるべきか**迷っている。
- 仕事復帰に際して、**どんな準備が必要**か知りたい。
- 利用可能な**制度や給付金**について知りたい。



メンタルヘルス対策・両立支援促進員による相談会では、両立支援の専門家が一緒に考え、利用できる制度などをご紹介します。仕事探しではハローワークと連携します。ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

両立支援

仕事の継続を希望するがんなどの労働者（患者）が、治療を受けながらも安心して仕事ができるよう、本人の同意のもと医療機関と企業が治療計画内容や職場復帰計画内容など情報共有を行い、サポートすることです。



(改編:「治療と仕事の両立支援コーディネーターマニュアル」令和4年4月改訂 独立行政法人労働者健康安全機構)

がんと仕事の両立に関する冊子

仕事とがん治療の両立お役立ちノート



がんと仕事のQ&A



がん相談支援センター (P7 参照) に設置しています。

両立支援の利点

労働者

- 主治医からの仕事を行う上での治療計画や起こりうる副作用等の情報を職場にお伝えすることができます。
- 職場の方々から病気に対する理解と協力が得られ、安心して治療を継続できるようになります。
- 仕事を継続することで、やりがいを感じ、人とのつながりも感じることができます。

企業

- 労働者が治療を続けやすい環境になることで離職率が減少し、継続的な人材確保が可能になります。
- 多様な働き方を受け入れることで、組織や事業の活性化につながります。
- 労働者のモチベーションが向上し、人材の定着や生産性の向上につながります。
- 「健康経営」の実現に繋がります。

独立行政法人労働者健康安全機構 福井産業保健総合支援センター

福井市中央1-3-1 加藤ビル 7 F tel.0776-27-6395

※メンタルヘルス対策・両立支援促進員によるもののほか、毎週月～金曜日（祝日・休日を除く）の8:30～17:15にも相談対応します。



福井産業保健総合支援センターの専門家（社会保険労務士等）による相談会

相談
無料

問い合わせ先		開催日時
福井県立病院 がん相談支援センター	0776-54-5151	第1火曜日 10:00～13:00
福井大学医学部附属病院 がん相談支援センター	0776-61-3111	第1金曜日 14:00～17:00
福井県済生会病院 よろず相談外来	0776-23-1111	第2金曜日 10:00～13:00
福井赤十字病院 がん相談支援センター	0776-36-3673	第4金曜日 10:00～13:00
市立敦賀病院 がん相談支援センター	0770-22-3611	第3月曜日 10:00～12:00 (完全予約制)
国立病院機構 敦賀医療センター がん相談支援センター	0770-25-1600	第2火曜日 10:00～13:00 (完全予約制)

ハローワークの 就職支援ナビゲーターによる相談会

相談
無料

▼ 嶺 北

問い合わせ先	開催場所	開催日時
福井県立病院 がん相談支援センター 0776-54-5151(代表)	がん医療センター	毎月第1火曜日 13:15～14:15 (完全予約制)
福井大学医学部附属病院 がん相談支援センター 0776-61-3111(代表)	患者サロン 「やわらぎ」	毎月第4木曜日 13:30～15:00 (完全予約制)
福井県済生会病院 がん相談支援センター 0776-28-1212(直通)	メディカル 情報サロン 南館1階	毎月第1金曜日 13:00～15:00 毎月第3金曜日 14:30～15:30 * 予めご予約いただくとお待 たせすることがありません。
福井赤十字病院 がん相談支援センター 0776-36-3673(直通)	先進中央棟1階 がん診療センター	毎月第3火曜日 14:00～15:30 (完全予約制)

ハローワーク福井

専門援助部門 長期療養者就職支援担当

福井市開発1丁目121-1 tel.0776-52-8155

▼ 嶺 南

問い合わせ先	開催場所	開催日時
市立敦賀病院 がん相談支援センター 0770-22-3611(代表)	がん相談 支援センター	毎月第2・第4月曜日 10:00～12:00 (完全予約制)
国立病院機構 敦賀医療センター がん相談支援センター 0770-25-1600(代表)	患者サロン	完全予約制 (曜日、時間は事前調整)

ハローワーク敦賀

事業所・専門援助部門 長期療養者就職支援担当

敦賀市鉄輪町1-7-3 tel.0770-22-4220

*各地域のハローワークでも相談に応じています。

【窓口】各地域のハローワーク(P62参照)

5 自宅での療養生活

在宅医療を受けたい	32
訪問診療・往診	
訪問看護	
訪問薬剤師	
介護サービスを受けたい	33
介護保険	
からだに障害が残ったとき	34
身体障害者手帳	
ヘルプマークを知っていますか	

在宅医療を受けたい

訪問診療・往診

医師が自宅へ訪問し診療を行います。
病院主治医とも連携し、必要に応じて入院相談も行います。

訪問看護

医師の指示のもと看護師が自宅へ訪問し、病気に応じた看護を行います。

症状観察や内服管理、状態に応じて点滴等の医療処置も行います。

訪問薬剤師

薬剤師が処方箋に基づいて調剤し、自宅に薬を届けます。お薬の使用状況・効果・副作用や体調・生活状況などを確認します。

*在宅医、訪問看護師、薬剤師、ケアマネジャーは常に連携しており、患者さんが安心して生活ができるようサポートします。

*在宅医療を希望の場合は、病院主治医や医療ソーシャルワーカー、看護師にご相談ください。

参考

福井県訪問看護ステーション一覧

福井 全国訪問看護事業協会

検索



介護サービスを受けたい

介護保険

65歳以上の介護認定において介護が必要と認定された場合、いつでもサービスを受けることができます。40歳から64歳までの方は、介護保険の対象となる**特定疾病のがん(末期)**により介護が必要と認定された場合は、介護保険サービスを受けることができます。

◎サービス内容

- 「居宅サービス」…訪問介護、訪問入浴、訪問看護、訪問リハビリ、デイサービス、福祉用具(貸与、購入)、住宅改修など
- 「施設サービス」…介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院
- 「地域密着型サービス」…小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護など

◎相談窓口

地域包括支援センター (P56-61 参照)

地域包括支援センターとは、

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、介護・保健・福祉・医療サービスの利用も含めたさまざまな問題の相談に応じ、高齢者やその家族を支える総合相談窓口。



からだに障がいが残ったとき

身体障害者手帳

身体の機能に一定以上の障がいがあると認められた方に交付され、様々な支援や助成を受けることができます。

障がいの種類や等級に応じて、補装具や日常生活用具の給付、医療費の助成、税金の減免などがあります。申請から手帳交付まで1～2ヵ月程かかります。

また、障がいがあることで生活に困難を感じている方を支援するサービスで『障害福祉サービス』があります。サービスを利用するためには、別途申請が必要です。

◎相談窓口

各市町の障がい福祉担当課(P54 参照)

ヘルプマークを知っていますか

ヘルプマークとはがん患者さんなど、外見からはわからなくても援助や配慮を必要としている方が、そのことを知らせ、援助が得やすくするように作成されたマークです。ヘルプマークが入ったカードやストラップを県や各市町村の機関で配布しています。

配布機関窓口(交付申請窓口)はこちらから

福井県ヘルプマーク

検索



カードタイプ



ストラップタイプ



福井県共生シンボルマーク

6 がんに関する情報

がんに関する情報をさがすとき	36
がん情報を探すときの5つのポイント	
がん情報を見極めるときの3つのポイント	
書籍・冊子で情報をさがすとき	37
がんや療養生活についての本が知りたい	
インターネットで情報をさがすとき	38
福井県のがん情報、がん対策に関するサイト	
・福井県のがんの現状に関するサイト	
・福井県内のがん診療連携拠点病院 におけるがん医療に関するサイト	
がんや治療などに関するサイト	
・がんと妊娠に関するサイト	
・社会保障制度や就労に関するサイト	
・緩和ケアに関するサイト	

がんに関する情報をさがすとき

納得して治療を受けるためには、まず、がんに関する情報を集めましょう。情報を得ることで、知らなかったことに対する漠然とした不安が軽減することもあります。



がん情報を探するときの5つのポイント

- **今、必要な情報は何か、考える**
あなたにとって、いま必要な情報は何か書き出してみましょう。
- **インターネットを活用する**
自分で使えなければ家族など周囲の人に調べてもらいましょう。
- **がん相談支援センターを利用する**
相談員と話すうちに、問題が整理できることもあります。
- **信頼できる情報か、考える**
補完代替療法のうち、がんへの効果が証明されたものではありません。
中には有害なものもあります。
- **行動する前に、周囲の意見を聞く**
主治医や家族、また患者仲間などに意見を求めましょう。
あなたの判断の助けになります。

がんに対する情報を見聞きしたときには、次のことを疑って判断しましょう。

がん情報を見極めるときの3つのポイント

- **いつの情報か**
がん情報は更新されていきます。古い情報や、いつのものであるかが不明な情報には注意しましょう。
- **だれが発信しているか**
効果が確認されていない治療法や食品などの情報は、企業による販売目的の広告ではないか確認しましょう。また、著名な方でもその人個人の意見の場合には、必ずしも科学的に正しいといえない場合があります。
- **何を根拠にしているか**
がんへの有効性が確認されるまでの研究は時間がかかります。人での効果が確認されていない場合はまだ信頼できる情報ではありません。

書籍・冊子で情報をさがすとき

がんや療養生活についての本が知りたい

国立がん研究センター がん対策情報センター編

がんと診断された方やご家族が、療養生活においての不安や悩みが軽減するように、さまざまな情報を取りまとめた冊子です。

がんの冊子シリーズ ▶▶

- 各種がんシリーズ
- 小児がんシリーズ
- 社会とがんシリーズ
- がんと療養シリーズ



がん診療連携拠点病院の
がん相談支援センターに
設置しています (P7参照)



▲がんの冊子の
ダウンロードはこちら

がんと診断されたあなたに知ってほしいこと
—がん相談支援センターが力になります



福井県立図書館 医療情報コーナー

福井県立図書館の「医療情報コーナー」には、健康や病気についての関連図書が分野別に並んでいます。がんの冊子やがん情報リーフレットの他、診療ガイドラインや闘病記も設置しており、県内がん相談窓口の案内等と共にご利用いただけます。



▲がん情報ギフトが
設置されている
図書館



情報さがし

書籍・冊子で情報をさがすとき

福井県立図書館

開館時間 平日 9:00～19:00／土・日・祝 9:00～18:00
福井県福井市下馬町51-11 電話：0776-33-8860 (一般受付)



インターネットで情報をさがすとき

福井県のがん情報、がん対策に関するサイト

がん情報ポータルサイト『**がんネットふくい**』

主な掲載内容 ●がんの豆知識 ●がんの検診を受けよう(予約しよう)
●パンフレット、啓発教材 など



『**福井県医療情報ネット(ナビィ)**』

主な掲載内容 ●福井県内の医療機関、薬局を探す
●在宅当番医紹介 など



福井県のがんの現状に関するサイト



福井県保健予防課では、毎年、県内のがんの罹患率や5年生存率等の状況を「福井県がん登録」としてまとめ、ホームページに掲載しています。



参考

罹患率：1年間に人口10万人あたり何例がんと診断されるかを表す数値
5年相対生存率：あるがんと診断された人のうち5年後に生存している人の割合が、日本人全体で5年後に生存している人の割合に比べてどのくらい低いかを表す数値

福井県内のがん診療連携拠点病院におけるがん医療に関するサイト



福井県立病院
がん医療センター



福井大学医学部附属病院
がん診療推進センター



福井県済生会病院
集学的がん診療センター



福井赤十字病院
がん診療センター

市立敦賀病院



がんや治療などに関するサイト

がんに関する医療情報は、様々なものがあります。
信頼できる情報源の一部をご紹介します。

国立がん研究センター
『がん情報サービス』



日本対がん協会



がん
ネットジャパン



がん
チャンネル

がん情報サイト
オンコロ



国立がん研究センター
「災害の備えと対応」



がんと妊娠に関するサイト



小児・若年がん
と妊娠



よう 妊孕性/妊孕性温存について
(日本がん・生殖医療学会)



社会保障制度や就労に関するサイト



がん制度ドック
(がんのお金に関する制度検索)

治療と仕事の両立支援ナビポータルサイト



緩和ケアに関するサイト



緩和ケア. Net



日本ホスピス
緩和ケア協会



がん検診を3年ほど受けずにいたら乳がんが見つかりました。手術と抗がん剤、放射線治療を受け、薬を服用中です。検診と早期発見の大切さを痛感しており、教員経験を活かし、病院と連携して若年層にがん教育を広めようとして取り組んでいます。生徒へ伝えたがん予防や検診の大切さが各家庭に広がっていくことを願っています。

✿ 乳がん 60代 女性

54歳時乳がんで左乳房全摘出した。抗がん剤も実施。今でも副作用で生活面の不自由さはあるが、得たものも多い。家族、友人との時間、同じ経験をされた方や医療スタッフとの出会い、人を思いやる気持ち、自分の時間など。今後も心身の変化に気を配り、人との繋がりを大切にして過ごしていきたい。モットーは、「出来る時に、出来る事を、出来る範囲で」

✿ 乳がん 50代 女性

私の「がん治療の記録」には、闘いと希望と苦悩の日々が記録されています。手術や抗がん剤治療の副作用に苦しみながらも、自分の治癒力を信じ希望を持ち続ける事や、闘病先輩方との交流や、自己ケアの大切さに気づきながら、家族や医療サポートを受けていけば、乗り越えていけるはずだよと、サバイバーは伝えたい！

✿ 胃がん 60代 男性

5年前の30歳になったばかりで診断されたので、この若さでまさか病気になるとは思いもしませんでした。心の整理が付かないまま、手術・抗がん剤・放射線治療と進んでいき、治療の辛さから自暴自棄になりました。そんな私に「大丈夫！一人じゃないよ」と声かけられたのが看護師さん達で、あの時の心のケアがなかったら治療を続けられませんでした。だから、みんな一人じゃない、大丈夫だよと伝えます。

✿ 乳がん 30代 女性

8年前に病気が発覚し、骨髄移植も考えましたが、諸事情もあり熟慮の上で今は抗がん剤治療を外来で継続しています。約20年前に亡くなった父が最期に私に言った言葉は「ムダにするな。しっかり生きろ」(さすが関東軍憲兵上等兵)です。正直に言って、この8年間自分の気持ちがずっと不安でした。しかし、今日まで一生懸命に生きてきたことが父の言葉を実践している証だと思っています。

✿ 骨髄異形成症候群 70代 男性



7 患者会、サロンなど

同じがん患者や家族と話がしたい	42
患者会・家族会	
地域のサロン	
病院のサロン	
がんに関する催しや取り組み	46
外見の変化についての相談会	
作る	
勉強会	

感染拡大防止のため中止や変更となっていることがあります。

参加をご希望の方は、事前に連絡先にお問い合わせいただくようお願いいたします。

同じがん患者や家族と話がしたい

患者会・家族会

入会や参加をご希望の方は、各連絡先にお問い合わせください。

名称	対象者	連絡先
日本オストミー協会 福井県支部 (福井県水仙友の会)	オストメイト (消化器ストーマ) (尿路ストーマ)	越屋メディカル株式会社 0776-26-0548
がん体験者の会 (みのり会)	全がん 院外患者可	福井大学医学部看護学科 臨床看護学分野 0776-61-3111 (内線 2651、2645)
あじさいの会 (ウロストーマの会)	尿路ストーマ 院内患者	福井県済生会病院 がん相談支援センター 0776-28-1212
虹の会 (ストーマの会)	消化器ストーマ 院内患者	
スマイル友の会 (乳がん患者の会)	乳がん患者 院内患者	
マスカットクラブ (肺がん患者の会)	肺がん患者 院内患者	
咲咲の会 (婦人科がん患者会)	子宮・卵巣がん 院内患者	
(公財) がんの子どもを守る会 福井支部	小児がん 患者・その家族	がんの子どもを守る会 福井支部 0776-22-5132
ホスピタル・トイ・ふくい	小児がん 患者・その家族	事務局 090-2036-0211 (担当 山田)
ふくいこどもホスピス	小児がん 患者・その家族	問い合わせ専用アドレス fukuikinderhospiz@gmail.com  問い合わせ フォーム
ふくい小児脳腫瘍の会	小児脳腫瘍 (AYA世代含む) の患者とその家族	ふくい小児脳腫瘍の会 

地域のサロン

こころの悩みや体験などを語り合うことができる場です。

名称	頻度	対象者	開催場所・連絡先
がんサロン	毎月第2土曜日 16:00～17:00	がんに 関わる方なら どなたでも	県民健康センター 0776-98-8000
がんサロン 「ヨリドコ」 	不定期 月1回程度 日程が決まり次第、 SNSや福井県 ホームページで更新	がんに 関わる方なら どなたでも	福井県内のいろんな場所 yoridoco.fukui@gmail.com  instagram
がんサロン 「ロゴス」 	2回/月	がん体験者 その家族 ご友人	*「富士家」県立病院横 *田原町ミュージ (田原町駅隣接) 問い合わせ専用メール maki_kannngo@yahoo.co.jp
がんサロン みんなの保健室	第1・3木曜日 13:00～16:00	がん体験者 その家族 ご友人	基本は出入り自由 予約不要 福井市中央1-15-2 080-3019-9649

「ヨリドコ」

福井のまちの中、いろんなところで開催しています。まちのみんなが参加型、わかりあえる人と広く出会いやすい場を提供しています。外出できない方には、SNSやオンラインでの情報交換もあります。

「みんなの保健室」

患者さんやご家族のくつろぎと交流の場です。
がんサロン以外の日もご利用頂けます。
～ほっとタイムをご一緒に～

「ロゴス」

「ロゴス」とは、「言葉・話・意味」という意味があります。病気などで生きる意味を見失ったりすると、対話が大事になります。どんな悩みや不安も一人では解決できないことが多いです。
同じ体験者や専門家と気軽にしゃべりませんか。共に悩みを軽くしていきましょう。

同じがん患者や家族と話がしたい

サロン



病院のサロン

がん診療連携拠点病院（P8参照）などが開催しています。

他に「お仕事に関する相談会」を開催しています。（P29・30参照）

名称	頻度	対象者	連絡先
患者サロン 「きねの」	1～2回/月 木曜日 13:00～14:00	全がん患者・家族 院外患者 可	福井県立病院 がん相談支援センター 0776-54-5151 (代表)
AYA世代サロン 「ゆるっと話そう会」 (おおよそ15歳～40歳前後の がんと経験した方)	不定期開催	AYA世代の がん患者・家族 院外患者 可	
AYAサロン	不定期開催	AYA世代の がん患者 院内患者	福井大学医学部附属病院 がん相談支援センター 0776-61-3111 (代表)
メディカルカフェ	1回/月 毎月第1金曜日 2部制 10:00～12:00 13:00～15:00	全がん患者・家族 院外患者 可	福井県済生会病院 がん相談支援センター 0776-28-1212 (直通)
がんサロン おもいでな	6回/年 14:00～15:30	全がん患者・家族 院外患者 可	福井赤十字病院 がん相談支援センター 0776-36-3673 (直通)
患者サロン 「とまり木」	偶数月 第1水曜日 13:30～15:30	全がん患者・家族 院外患者 可	市立敦賀病院 がん相談支援センター 0770-22-3611 (代表)
患者サロン 「ひだまり」	8回程度/年	全がん患者・家族 院外患者 可	国立病院機構 敦賀医療センター がん相談支援センター 0770-25-1600 (代表)

注)開催の見合わせや日時が変更になることがありますので、事前にお問い合わせください。

ヨガなど 準備物：動きやすい服装・飲み物

がんロコモと体力アップ・リラックスヨガ

「がんロコモと体力アップ」理学療法士による講座です。
「リラックスヨガ」ゆったりとした呼吸法を中心としたヨガです。

日時	場所	参加費	準備物	連絡先
5回 / 年 13:00~14:00 ※開催日時はお 問い合わせくだ さい	福井県立病院 本棟3階	無料	ヨガマットは ご用意して います	福井県立病院 がん相談支援センター 0776-54-5151 (代表)

患者サロン「きねの」

心と身体にやさしいヨガセラピー

日時	場所	参加費	準備物	連絡先
1～2回 / 年 第1金曜日 13:00~13:20	福井県済生会病院 南館1階 メディカル情報サロン	無料	なし	福井県済生会病院 がん相談支援センター 0776-28-1212 (直通)

メディカルカフェ



がんロコモと体力アップ
(福井県立病院)



心と身体にやさしいヨガセラピー
(福井県済生会病院)

がんに関する催しや取り組み

催しや取り組み

がんに関する催しや取り組み

県内では、がんに関するいろいろな催しが開催されています。
お気軽にご参加ください。

外見の変化についての相談会

頭皮ケア・ウィッグ相談会

ウィッグメーカーの協力を得て、頭皮ケアやウィッグに関するいろいろな質問にお答えします。

日時	場所	連絡先
毎月第2水曜日 14:00~15:00	福井大学医学部 附属病院 患者・家族サロン 「やわらぎ」	福井大学医学部附属病院 がん相談支援センター 0776-61-3111 (代表)



がん治療による脱毛ウィッグ・爪ケア相談会

ウィッグメーカーの協力のもとウィッグの試着や頭皮ケア、まつ毛、眉毛、爪のケアに関してご相談いただけます。

日時	場所	連絡先
毎月第1金曜日 14:30~16:00	福井県済生会病院 南館1階 メディカル情報サロン ※ご予約いただくと お待たせすることがありません。	福井県済生会病院 がん相談支援センター 0776-28-1212 (直通)
毎月第3金曜日 13:00~15:00		

ウィッグ相談会

治療で起こる外見の変化に対して、少しでも生活しやすくなるようにご相談できます。

日時	場所	連絡先
第2木曜日 11:00~13:00 (予約優先)	福井赤十字病院 先進中央棟1階 がん相談窓口	福井赤十字病院 がん相談支援センター 0776-36-3673 (直通)

上記相談会以外でも

福井県内の拠点病院にあるがん相談支援センターでは、各メーカーのウィッグの見本を取り揃えています。ウィッグの試着ができますので、がん相談支援センター(P7)にご相談ください。



タオルケア帽子の会／グリーンケア福井

TEL:0770-23-4846 代表 山崎純子

CLICK

タオルのケア帽子は通気性、吸水性に優れ肌触りも良く頭皮が敏感になった患者さんに好評です。ご家庭にあるフェイスタオルで作ることができ、色や柄やサイズなどはオリジナルのケア帽子に作れます。

作りたい方

日時	場所
第3日曜日 10:00～12:00	敦賀市福祉総合センター あいあいプラザ
第4日曜日 10:00～12:00	県民健康センター

- ・対象：どなたでも ご予約をお願いします
- ・持ち物：フェイスタオル、裁縫道具

ご希望の方

- ・がん診療連携拠点病院のがん相談窓口(P7)を通じて、ケア帽子をお渡ししています。
- ・お住まいのお近くに病院がない場合、またはご自宅で療養中の方などは、ご自宅へ郵送することもできます。ご遠慮なくお問い合わせくださいませ。



手編み乳房パッドの会／magic ring

CLICK

乳がん治療により乳房を失ってしまった女性にお使いいただけるよう、コットン100%の糸で乳房パッドを手編みします。柔らかい手編みパッドは、術部を保護し、術後まもなくから使用できます。

また、無心で編むことで心が落ちつくニットセラピー効果があります。



作りたい方

※参加希望時は下記連絡先に連絡をお願いします。

日時	場所	参加費	準備物	連絡先
第3金曜日 13:00～15:00	福井県済生会病院 南館1階 メディカル情報サロン	無料	かぎ針5号 又は 棒針5～6号4本 ※数に限りがありますが、貸し出しもあります。	福井県済生会病院 がん相談支援センター 0776-28-1212 (直通)

ご希望の方

- ・がん診療連携拠点病院のがん相談窓口(P7)を通じて、乳がんの方たちに乳房パッドを無料でお渡しするボランティア活動もしています。

ピア・サポーター養成講座

【福井県がん患者相談支援推進事業】

ピア・サポートとは、がんを体験した人がピア（仲間）として体験を共有し共に考えることで、がん患者を支えることです。

ピア・サポーターは医療者のように病気を治療したり、病状や治療の情報を伝えられたりするわけではありませんが、同じような体験をした仲間ならではの支援ができます。

養成講座ではがん医療の基礎知識やコミュニケーション方法を学びます。

日時	場所	連絡先
基礎 3回 応用（フォローアップ）1回 ※開催日時はお問い合わせください。	福井市地域交流プラザ 研修室（予定）	福井県保健予防課 0776-20-0349 または がん診療連携拠点病院 がん相談支援センター（P7参照）

**注）詳細については、事前にお問い合わせください。
福井県のHPにも掲載します。**

8 がん検診

がん検診について知りたい

50

国が推奨する各がん検診の内容

市町のがん検診

職域のがん検診

休日レディースがん検診

精密検査は必ず受けましょう

がん検診について知りたい

国（厚生労働省）が推奨しているがん検診は、肺がん、大腸がん、胃がん、乳がん、子宮頸がんです。

がんは早期に発見し、適切な治療をすれば治る可能性も高まります。

定期的ながん検診を受診することは、がんから身を守る有効な手段の一つです。継続して受診しましょう。

国が推奨する各がん検診の内容

（厚生労働省の指針より）

	検査項目	対象者	受診間隔
肺がん	■ 問診 ■ 胸部エックス線検査 ■ 喀痰検査（必要な人のみ）	40歳以上の男女	年1回
大腸がん	■ 問診 ■ 便潜血検査（検便）		
胃がん	■ 問診 ■ 胃内視鏡検査（胃カメラ） または ■ 胃部エックス線検査	50歳以上の男女	2年に1回
乳がん	■ 問診 ■ マンモグラフィ検査	40歳以上の女性	
子宮頸がん	■ 問診、視診 ■ 子宮頸部の細胞診 ■ 内診	20歳以上の女性	

市町のがん検診

..... ※受診にはお住まいの市町が発行する受診券や無料クーポン券が必要です。

集団検診…市町ごとに決められた日時、会場（公民館や保健センターなど）で実施

※開催日時などの詳細は、お住まいの市町のがん検診担当課にお問合せください。（P52）

【窓口】各市町のがん検診担当課

個別検診…個別検診機関（登録された県内の医療機関）で実施

※個別検診機関は以下のホームページにてご確認ください。

福井県保健予防課 個別がん検診機関一覧

福井 個別検診

検索



受診券見本 ※各市町によりデザインが異なります。



市町が発行する受診券や無料クーポンを利用すると、1検診、無料～3,000円までで受診できます。

料金は年齢やお住まいの市町によって異なります。紛失した場合も再発行ができますので、お住まいの市町のがん検診担当課にお問い合わせください。

職域のがん検診

企業(事業所)が福利厚生の一環としてがん検診を実施しています。職場で受けることができない場合は、お住まいの市町のがん検診を利用できます。

休日レディースがん検診

平日は忙しくがん検診を受ける機会がない女性の方に、休日を利用して乳がん、子宮頸がん検診を受診することができる「**休日レディースがん検診**」が行われております。

また、**平日の夕方(17時～19時)**にも、「**平日イブニングレディースがん検診**」を実施していますので、ぜひ休みや仕事帰りを利用して気軽にご受診ください。

※開催日時などの詳細は、ホームページ、もしくは福井県保健予防課がん対策グループへお問い合わせください。

休日レディースがん健診

検索

CLICK

精密検査は必ず受けましょう

「要精密検査」＝「がん」ではありません。

精密検査を受けるよう言われたら、必ず医療機関を受診し、より詳しい検査を受けましょう。

図書館 de がん相談

図書館とがん相談支援センターが連携し、信頼性の高い情報と支援を提供するイベントです。



関連図書・施設紹介コーナー

県立図書館 医療健康コーナー

検索



リレーフォーライフコーナー



講演会



リレー・フォー・ライフ・ジャパン ふくい 2024

リレー・フォー・ライフとは

がん患者さんやその家族を支援し、地域全体でがんに向き合い、がん征圧を目指します。1年を通じて取り組むチャリティ活動です。「がん患者は24時間、がんに向き合っている」という想いを共有し支援するために、ともに歩き、語らうことで生きる勇気と希望を生み出したいという思いから、この活動を代表するイベントは、現在世界約34か国、約2460か所で開催されています。福井県では、毎年10月頃に開催しております。詳しくは、下記までお問合せ下さい。



歩いて



夜には
ルミナリエに
火を灯します

リレー・フォー・ライフ・ジャパン
ふくい実行委員会

(公益財団法人 福井県健康管理協会内)
TEL. 0776-98-8000(代表)

9 行政機関などの問い合わせ先

市役所・町役場	54
福祉の相談窓口	55
地域包括支援センター	56
市保健所	62
県健康福祉センター	62
各地域のハローワーク	62
福井産業保健総合支援センター	62
社会福祉協議会	63

■ 市役所・町役場 （各担当課にご連絡ください）

市役所・町役場	住所	電話番号
福井市役所	福井市大手 3 丁目 10-1	0776-20-5111
永平寺町役場	吉田郡永平寺町松岡春日 1-4	0776-61-1111
あわら市役所	あわら市市姫 3 丁目 1-1	0776-73-1221
坂井市役所	坂井市坂井町下新庄 1-1	0776-66-1500
大野市役所	大野市天神町 1-1	0779-66-1111
勝山市役所	勝山市元町 1 丁目 1-1	0779-88-1111
鯖江市役所	鯖江市西山町 13-1	0778-51-2200
越前市役所	越前市府中 1 丁目 13-7	0778-22-3000
池田町役場	今立郡池田町稲荷 35-4	0778-44-6000
越前町役場	丹生郡越前町西田中 13-5-1	0778-34-1234
南越前町役場	南条郡南越前町東大道 29-1	0778-47-3000
敦賀市役所	敦賀市中央町 2 丁目 1-1	0770-21-1111
美浜町役場	三方郡美浜町郷市 25-25	0770-32-1111
若狭町役場	三方上中郡若狭町中央 1-1	0770-45-1111
小浜市役所	小浜市大手町 6-3	0770-53-1111
おおい町役場	大飯郡おおい町本郷 136-1-1	0770-77-1111
高浜町役場	大飯郡高浜町宮崎 86-23-2	0770-72-1111

福祉の相談窓口（医療費や生活費、福祉用具や介護保険）
を受けたい時などの相談ができます

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
福井健康福祉センター 福祉課 （福井市西木田 2 丁目 8-8）	0776-36-2857	永平寺町
福井市福祉事務所 （福井市大手 3 丁目 10-1）	0776-20-5404	福井市
あわら市福祉事務所 （あわら市市姫 3 丁目 1-1）	0776-73-8020	あわら市
坂井市福祉事務所 （坂井市坂井町下新庄 1-1）	0776-50-3163	坂井市
大野市福祉事務所 （大野市天神町 1-19）※結とびあ内	0779-66-1111	大野市
勝山市福祉事務所 福祉健康センター「すこやか」内 （勝山市郡町 1 丁目 1-50）	0779-87-0777	勝山市
丹南健康福祉センター福祉課 （鯖江市水落町 1 丁目 2-25）	0778-51-0034	越前町
鯖江市福祉事務所 （鯖江市西山町 13-1）	0778-53-2216	鯖江市
丹南健康福祉センター 武生福祉保健部福祉課 （越前市上太田町 41-5）	0778-22-4135	池田町 南越前町
越前市福祉事務所 （越前市府中 1 丁目 13-7）	0778-22-3004	越前市
嶺南振興局 二州健康福祉センター福祉課 （敦賀市開町 6-5）	0770-22-3747	美浜町 若狭町（旧三方町）
敦賀市福祉事務所 （敦賀市中央 2 丁目 1-1）	0770-22-8123	敦賀市
嶺南振興局 若狭健康福祉センター 福祉課 （小浜市四谷町 3-10）	0770-52-1300	高浜町・おおい町 若狭町（旧上中町）
小浜市福祉事務所 （小浜市大手 6-3）	0770-53-1111	小浜市

■ 地域包括支援センター（高齢者の総合相談窓口）

〔福井市〕

（「ほやねっと」は福井市の地域包括支援センターの愛称です）

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
ほやねっと明倫 ※うらの家内 （福井市木田1丁目3308）	0776-33-5777	豊・木田
ほやねっとあたご ※あたごデイサービス内 （福井市明里町9-20）	0776-33-6800	足羽・湊
ほやねっと中央北 ※福島ビル1階 （福井市文京2丁目12-23）	0776-28-7271	宝永・春山・松本
ほやねっと不死鳥 ※ふれあい公社内 （福井市日之出4-3-12）	0776-20-5683	順化・日之出・旭
ほやねっとあずま ※福井県済生会病院東館1階 （福井市和田中町舟橋7-1）	0776-28-8511	和田・円山
ほやねっと大東 ※愛全園3階 （福井市丸山町40-7）	0776-53-4092	啓蒙・岡保・東藤島
ほやねっと九頭竜 ※藤島園内 （福井市高木中央3丁目1701）	0776-57-0040	中藤島・森田
ほやねっと北 ※福井総合クリニック内 （福井市新田塚1丁目42-1）	0776-25-2510	西藤島・河合・明新
ほやねっとみなみ ※水谷ビル1階 （福井市下荒井町20-6）	0776-43-1316	清明・麻生津
ほやねっと社 （福井市福井市福1丁目1710）	0776-36-1246	社南・社北・社西
ほやねっと光 ※東安居苑2階 （福井市大瀬町23字101）	0776-35-0313	東安居・安居・日新・ 一光・殿下・越廼・ 清水東・清水西・ 清水南・清水北

[福井市]

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
ほやねっと川西 ※旧宮ノ下公民館 （福井市仙町 6-4）	0776-97-8003	大安寺・国見・鶉・ 棗・鷹巣・ 本郷・宮ノ下
ほやねっと東足羽 ※厚生健康福祉センター内 （福井市下六条町 217）	0776-41-4135	酒生・一乗・上文殊・ 文殊・六条・東郷・ 美山
【すいだに相談所】 （福井市梶谷町 12-9-2）	0776-90-3858	

[永平寺町]

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
永平寺町社会福祉協議会 地域包括支援センター ※永平寺町役場本庁内 （吉田郡永平寺町松岡春日 1-4）	0776-61-6166	町内全域

[あわら市]

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
あわら地域包括支援センター ※あわら市役所内 （あわら市市姫3丁目 1-1）	0776-73-8046	市内全域

[坂井市]

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
坂井市三国地域包括支援センター （坂井市三国町北本町 2-6-65）	0776-82-1616	三国町
坂井市丸岡地域包括支援センター （坂井市丸岡町西瓜屋 15-12）	0776-68-1130	丸岡町
坂井市春江地域包括支援センター （坂井市春江町江留上昭和 119）	0776-43-0227	春江町
坂井市坂井地域包括支援センター ※坂井市社会福祉協議会内 （坂井市坂井町下新庄 18-3-1）	0776-67-5000	坂井町

[大野市]

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
大野市地域包括支援センター ※結とぴあ内 (大野市天神町 1-19)	0779-65-5046	市内全域

[勝山市]

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
勝山市地域包括支援センター ※福祉健康センターすこやか内 (勝山市郡町 1-1-50)	0779-87-0900	市内全域

[鯖江市]

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
地域包括支援センターさばえ ※木村病院内 (鯖江市旭町 4 丁目 4-9)	0778-51-0112	鯖江・新横江
鯖江市社会福祉協議会 地域包括支援センター神明 ※アイアイ鯖江・健康福祉センター内 (鯖江市水落町 2 丁目 30-1)	0778-51-2840	神明
鯖江西地域包括支援センター ※エレガント・セニル・ガーデン内 (鯖江市吉江町 31-7-1)	0778-53-2776	立待・吉川・豊
鯖江東地域包括支援センター ※鯖江ケアセンターみどり荘内 (鯖江市中野町 33-20-1)	0778-54-0513	中河・片上・ 北中山・河和田

■ 地域包括支援センター

[越前市]

窓 口 (住所)	電話番号	担当区域
越前市社会福祉協議会 地域包括支援センター (越前市矢船町 8-12-1)	0778-22-6111	北新庄・味真野・ 北日野
しくら地域包括支援センター (越前市妙法寺町 413・414)	0778-29-1188	坂口・王子保・南
あいの樹地域包括支援センター (越前市中央 2 丁目 9-40)	0778-42-5725	西・神山・白山
地域包括支援センター いまだて (越前市杉尾町 1-24)	0778-43-1888	栗田部・岡本・ 南中山・服間
地域包括支援センター 和上苑 (越前市瓜生町 33-12-2)	0778-23-5255	国高・東
地域包括支援センター 丹南きらめき (越前市家久町 49)	0778-22-7776	吉野・大虫

[池田町]

窓 口 (住所)	電話番号	担当区域
池田町地域包括支援センター ※池田町総合保健福祉センター内 (今立郡池田町薮田 5-3-1)	0778-44-8008	町内全域

[越前町]

窓 口 (住所)	電話番号	担当区域
越前町地域包括支援センター ※越前町役場内 (丹生郡越前町西田中 13-5-1)	0778-34-8729	町内全域
地域包括支援センター丹生 ※光道園朝日事務所内 (丹生郡越前町朝日 22-7-1)	0778-34-8000	町内全域

地域包括支援センター

問い合わせ先

[南越前町]

窓 口 (住所)	電話番号	担当区域
南越前町地域包括支援センター ※南越前町役場内 (南条郡南越前町東大道 29-1)	0778-47-8009	町内全域
南越前町社会福祉協議会 地域包括支援センター ※今庄福祉センター内 (南条郡南越前町今庄 86-5-2)	0778-45-1170	今庄
南越前町社会福祉協議会 地域包括支援センター河野支所 ※河野保健福祉センター内 (南条郡南越前町甲楽城 7-31-1)	0778-48-2260	河野

[敦賀市]

窓 口 (住所)	電話番号	担当区域
敦賀市地域包括支援センター「長寿」 ※敦賀市役所内 (敦賀市中央町 2 丁目 1-1)	0770-22-8181	市内全域
敦賀市地域包括支援センター「あいあい」 ※あいあいプラザ内 (敦賀市東洋町 4-1)	0770-22-7272	北・南・西・松原・ 西浦・東浦・東郷・ 中郷・愛発
敦賀市地域包括支援センター「なごみ」 ※つるが生協在宅総合センター「和」内 (敦賀市公文名 1-6)	0770-21-7530	栗野

[美浜町]

窓 口 (住所)	電話番号	担当区域
美浜町地域包括支援センター ※美浜町役場内 (三方郡美浜町郷市 25-25)	0770-32-6704	町内全域

■ 地域包括支援センター

[若狭町]

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
若狭町地域包括支援センター ※若狭町役場内 (三方上中郡若狭町市場 20-18)	0770-62-2702	町内全域

[小浜市]

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
小浜市地域包括支援センター ※小浜市健康管理センター内 (小浜市南川町 4-31)	0770-64-6015	小浜・雲浜・西津・ 内外海・加斗
小浜市社会福祉協議会地域包括支援センター ※サン・サンホーム小浜内 1 階 (小浜市遠敷 84-3-4)	0770-56-5855	国富・宮川・松永・ 遠敷・今富・ 口名田・中名田

[おおい町]

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
おおい町地域包括支援センター ※保健福祉センターなごみ内 (大飯郡おおい町本郷 92-51-1)	0770-77-2770	町内全域

[高浜町]

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
高浜町地域包括支援センター ※高浜町保健福祉センター内 (大飯郡高浜町和田 117-68)	0770-72-6120	町内全域

市保健所

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
福井市保健所 (福井市西木田 2 丁目 8-8)	0776-33-5182	福井市

県健康福祉センター

窓 口（住所）	電話番号	担当区域
福井健康福祉センター (福井市西木田 2 丁目 8-8)	0776-36-1116	福井市・永平寺町
坂井健康福祉センター (あわら市春宮 2 丁目 21-17)	0776-73-0600	あわら市・坂井市
奥越健康福祉センター (大野市天神町 1-1)	0779-66-2076	大野市・勝山市
丹南健康福祉センター (鯖江市水落町 1 丁目 2-25)	0778-51-0034	鯖江市・越前町
丹南健康福祉センター 武生福祉保健部 (越前市上太田町 41-5)	0778-22-4135	越前市・池田町 南越前町
嶺南振興局二州健康福祉センター (敦賀市開町 6-5)	0770-22-3747	敦賀市・美浜町・ 若狭町 (旧三方町)
嶺南振興局若狭健康福祉センター (小浜市四谷町 3-10)	0770-52-1300	小浜市・高浜町・ おおい町・ 若狭町 (旧上中町)

各地域のハローワーク（地域の総合的雇用サービス機関）

窓 口（住所）	電話番号
 ハローワーク福井 (福井市開発 1 丁目 121-1)	0776-52-8155
ハローワーク三国 (坂井市三国町覚善 69-1)	 0776-81-3262
 ハローワーク大野 (大野市城町 8-5)	0779-66-2408
ハローワーク武生 (越前市府中 1 丁目 11-2 平和堂 アル・プラザ武生 4 階)	 0778-22-4078
 ハローワーク敦賀 (敦賀市鉄輪町 1-7-3 敦賀駅前合同庁舎)	0770-22-4220
ハローワーク小浜 (小浜市後瀬町 7-10 小浜地方合同庁舎)	 0770-52-1260

福井産業保健総合支援センター（治療と仕事の両立支援）

窓 口（住所）	電話番号
福井産業保健総合支援センター (福井市中央 1-3-1 加藤ビル 7 階)	0776-27-6395

■ 社会福祉協議会 (生活福祉資金の借り入れなどの総合相談や 介護予防などの地域の窓口)

窓 口 (住所)	電話番号
福井県社会福祉協議会 ※県社会福祉センター内 (福井市光陽 2 丁目 3-22)	0776-24-2339
福井市社会福祉協議会 ※フェニックスプラザ内 (福井市市原 1 丁目 13-6)	0776-26-1853
永平寺町社会福祉協議会 (吉田郡永平寺町石上 27-41)	0776-64-3000
あわら市社会福祉協議会 ※いきいきテラスいちひめ内 (あわら市市姫 2-31-6)	0776-73-2253
坂井市社会福祉協議会 (坂井市坂井町下新庄 18-3-1)	0776-68-5070
大野市社会福祉協議会 ※結とびあ内 (大野市天神町 1-19)	0779-65-8773
勝山市社会福祉協議会 ※福祉健康センター (勝山市郡町 1 丁目 1-50) 「すこやか」 内	0779-88-1177
鯖江市社会福祉協議会 ※アイアイ鯖江・ (鯖江市水落町 2-30-1) 健康福祉センター内	0778-51-0091
越前市社会福祉協議会 ※市民プラザたけふ内 (越前市府中 1-11-2)	0778-22-8500
池田町社会福祉協議会 ※総合保健福祉センター (今立郡池田町藪田 5-3-1) ほっとプラザ内	0778-44-7750
越前町社会福祉協議会 ※社会福祉センター内 (丹生郡越前町西田中 8-20-1)	0778-34-2388
南越前町社会福祉協議会 ※南条保険福祉センター内 (南条郡南越前町脇本 17-38-1)	0778-47-3767
敦賀市社会福祉協議会 ※福祉総合センター (敦賀市東洋町 4-1) 「あいあいプラザ」 内	0770-22-3133

窓 口 (住所)	電話番号
美浜町社会福祉協議会 ※保健福祉センター (三方郡美浜町郷市 25-20) 「はあとびあ」内	0770-32-1164
若狭町社会福祉協議会 ※パレア若狭内 (三方上中郡若狭町市場 18-18)	0770-62-9005
小浜市社会福祉協議会 ※サン・サンホーム小浜内 (小浜市遠敷 84-3-4)	0770-56-5800
おおい町社会福祉協議会 ※いきいき長寿村 (大飯郡おおい町本郷 82-14) 「あみーシャン大飯」内	0770-77-3415
高浜町社会福祉協議会 ※保健福祉センター内 (大飯郡高浜町和田 117-68)	0770-72-2411



いのちの電話相談があります。
「生きることがつらい」「消えたい」
そんな時は、ぜひ利用してください。



福井県総合福祉相談所（ホッとサポートふくい）
電話 0776-26-4400 【相談専用】



#いのち SOS
電話 0120-061-338



生きづらびっと
SNS で相談



おわりに

『がん情報ふくい』は、福井県のがん相談員が作成しました。

この冊子は第10版になりますが、県内のがん診療連携拠点病院の患者の皆様の御意見もいただき掲載内容を改訂しました。ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

患者さんやご家族の抱える不安や悩み、活用できる情報はお一人お一人違うものです。欲しい情報、役立つ情報はあったでしょうか？がん以外の病気の方や一般の方にも参考にさせていただければ幸いです。

がんに関するご質問やご相談は、この冊子を参考に、まずお近くの相談窓口（P7参照）にご相談ください。相談員がお話を伺い、問題について一緒に考え、必要な情報を探すお手伝いをします。

『がん情報ふくい』に関するご意見・ご質問はお近くのがん相談窓口（P7参照）にご連絡ください。

※令和6年8月現在の情報です。
変更になることもあります。

今後のがん情報冊子の改訂の参考とするため、
アンケートにご協力をお願いします。



「がん情報ふくい」についての
アンケート

令和6年8月 第10版発行

監修：福井県がん診療連携協議会
情報・連携部会 部会長
福井赤十字病院 がん診療センター長
青竹 利治

作成：福井県がん診療連携協議会 情報・連携部会
がん相談員ワーキンググループ
(事務局：福井県立病院)

〒910-8526 福井市四ツ井2丁目8-1
電話 0776-54-5151 FAX 0776-57-2948

福井県健康福祉部健康医療局保健予防課
〒910-8580 福井市大手3丁目17-1
電話 0776-20-0349